

平成 3 1 年 2 月 1 4 日



広 報 資 料

問い合わせ先

第一管区海上保安本部

海洋情報部 海洋調査課長 高梨泰宏

0134-27-0118 (内線 2530)

巡視船「そうや」 今季の海氷観測風景

第一管区海上保安本部では、海上保安庁最大の砕氷能力を持つ巡視船「そうや」(釧路海上保安部所属 船長：田代英己)によるオホーツク海南西海域での海氷観測を今年も2月7日から11日にかけて実施し、12日、小樽港に入港しました。

第一管区海上保安本部では、巡視船「そうや」によるオホーツク海南西海域での海氷観測を実施しました。今年は、2月6日に小樽港を出港し、7日から11日まで海氷観測を行い、12日に小樽港に入港しました。

例年、オホーツク海南西部の海氷勢力は2月中旬から3月上旬に最大となります。今季の勢力は概ね例年並みであり、紋別の沖約60kmの海域に大きな氷(氷盤^{ひょうばん}、厚さ約1m程度)が多かったものの、その他の海域では小さな氷やあまり厚くない氷(はず葉氷等)の分布が多く、予定の観測をほぼ全て行うことができました。これらの観測成果については毎日発行している海氷速報に利用したほか、海氷シーズン終了後に海氷センターwebページ上にて公表します。

なお、巡視船「そうや」での観測は終了しましたが、これからもしばらく海氷シーズンが続きます。海氷海難の防止に海氷情報センターの海氷速報をご活用ください。

1 観測の概要

(1) 観測海域

オホーツク海南西海域(宗谷岬付近～紋別沖～網走沖)

(2) 観測期間

2月7日(木) ～ 11日(月)

(3) 観測内容

海氷の密接度、氷の種類、海水の流向・流速、水温、塩分濃度等

2 海氷速報の提供について

海氷情報センターでは毎日、各種観測の結果や衛星画像等から解析した海氷の分布状況を「海氷速報」として提供していますのでご利用下さい。(午後5時頃更新)

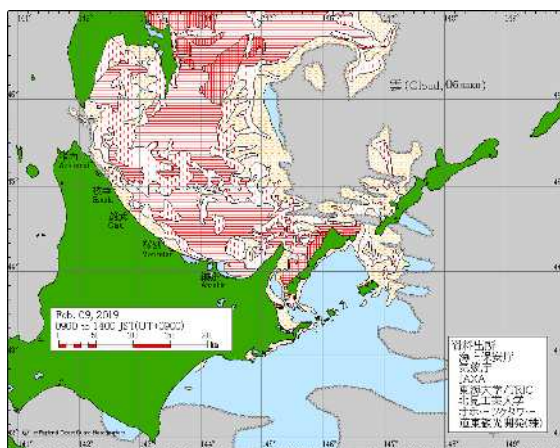
海氷情報センターアドレス <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN1/1center.html>

検索サイトから、キーワード「海氷情報センター」で検索

観測海域図



「そや」航行時期の海水速報
(2月9日)



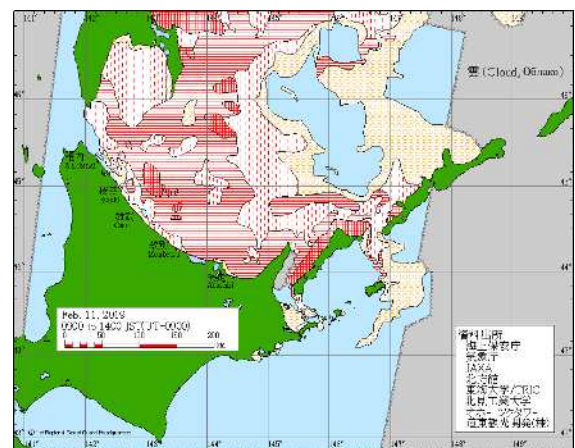
凡例

1-3 4-6 7-8 9-10 雲

「そや」より撮影
(2月9日、網走沖)



(2月11日)



凡例

1-3 4-6 7-8 9-10 雲

「そや」搭載航空機より撮影
(2月11日、紋別沖)

